

祝・卒業アンケート

高校生活の思い出
三年生の各クラス代表の方にアンケートを行いました。

アンケート内容

- ① 高校生活の思い出**
② 三年間で努力したこと
③ クラスにメッセージ
④ 一・二年生にメッセージ
⑤ 先生方にメッセージ

同で迷惑をかけた。泣かせたり怒らせたりして大変だったと思います。今までありがとうございます。楽しい学校生活を送ることが出来ました。

友達と過ごし、とても濃い高校生活を送ることが出来ました。部活動を通して得たものは多くあり、この経験を次のステップでもいかしていきたいと思っています。

② 僕が三年間で努力したことは部活動と勉強です。部活動では三年間ほとんど休むことなく、一生懸命取り組みました。勉強では、毎日の授業で積極的に意見を述べたりするなどして頑張りました。

③ 三年四組はとても個性的な人達でいて、毎日が楽しくて、毎日が楽しいクラスでした。このメンバーがいたからこそ、三年間充実した学校生活を送ることができたと思っています。

④ 私は一・二年生の時、勉強をあまりやらないで、いざ進路を決める時期になったとき、とても苦労しました。だから、勉強をしっかりと進め、進路を早く決めておくことが大事だと思います。

⑤ 受験の際、熱心に御指導してください。ありがとうございました。南宇に来る前は、ボール

① 思い出に残っていることは農業科に入学したこと。普通科とは違うことをし、普通科の人じゃ学べることが出来ないことが出来ました。とても成長できた三年間だったと思います。

② 三年間は部活動で高校に入ってから、とても大変でした。また上下関係も厳しくなり、嫌なこともありました。三年間乗り越えることができた、自分自身成長できたと思います。

③ 三年間ずっと一緒に集まって遊びたいです。一、二年生は残り的高校生活を大切に過ごしてください。三年生になると、受験や就職活動でなかなか遊ぶことが出来ません。

④ 先生方にはクラス一

⑤ 先生方にはクラス一

⑥ 先生方にはクラス一

南宇和高校新聞

発行所
南宇和高校新聞部
南宇和郡愛南町
印刷所 有限会社 宿毛印刷
宿毛市幸町8-10 ☎0880-63-2232

＝校 訓＝
真知 創造 関達

○高い知性と温かい心を持つ人間になろう。
○体力・気力を鍛え、強い心を持つ人間になろう。
○新しいものを造り出す柔軟な心を持つ人間になろう。

南高ダーツの旅



今回は、理科の渡部甫先生にお話を伺いました。

— 最初に趣味を教えてください。 —
— 学校から家に帰って子供の面倒を見て、みないな状況にあるのであまり趣味って言うものがないんですが、趣味というより今楽しんでいることは、部活動かなと思います。

— 部活動は、授業のレベルアップをもっとしていきたいなと思っています。進路指導でみ

— 得意なこと、苦手なことはありますか？ —
— 得意なことは大きい声を出すことです。夏場、窓を開けて授業しているとき、声が響いていました。声は響いていますが、苦手なことはなんだろう。苦手というかなんまり好きになれないのは料理かな。一通りはできるんですけど、やりたくはない(笑)人

— 一年三組について教えてください。 —
— すごく個性豊かで主張が強いクラスかな。個性が強い子達ばかりで、一人一人の味が味わえるのが大変です。クラスメンバーもみんなが全員が出るために工夫したりとか、分け隔てない感じで、お互いに気持ちのいい声掛けができてくるかな。和気あ

— ありがとうございます。 —

— 皆さんの先のことを考えるときに、自分自身ももってスキルアップして、みなさんの今後の進路に適した授業ができたらなと思っています。個人的にはダイエツトですかね。ここ

— 青春したなっていうのはやっぱり高校です。楽しかった要素があるのは部活動です。高校に入ってちゃんと陸上やっていたなと思って、動かすようにしてダイエツトしようといういな

— 得意なこと、苦手なことはありますか？ —
— 得意なことは大きい声を出すことです。夏場、窓を開けて授業しているとき、声が響いていました。声は響いていますが、苦手なことはなんだろう。苦手というかなんまり好きになれないのは料理かな。一通りはできるんですけど、やりたくはない(笑)人

— ありがとうございます。 —

校内マラソン大会!!
二月一日(金)に校内マラソン大会が行われました。

○個人
男子
【第一位】 緑くん
【第二位】 黎くん
【第三位】 凌河くん
女子
【第一位】 葉月さん
【第二位】 水菜さん
【第三位】 紗弥さん

○クラス対抗
男子
【優勝】二年四組
【準優勝】一年四組
女子
【優勝】一年四組
【準優勝】二年四組



皆さんは運動の重要性について考えたことはあるだろうか。最近では日常生活での運動とスポーツなどの競技での運動を合わせて身体活動と呼ばれている。もちろん運動はしたほうが良いというのは当然なことだが、きちんとした理由が二つある。まず一つは生活習慣病の予防だ。食べ物から摂取したエネルギーと運動により消費したエネルギーがバランスよく保たれていることが、健康のためにもとても良い状態だ。

もう一つは筋力やからだの機能を維持するのに必要だからだ。人間は持っている機能を使わなくなると、驚くようなスピードでその機能は低下していく。もし「歩く」という動作をしなくなると、多くの筋力が減少し、さらにバランス能力や心肺機能が低下する。だが、筋肉はトレーニングを行えばその分増やすことができる組織である。

皆さんは普段どのくらい運動をしているだろうか。人により運動量は大きく違う。もう一度自分の生活を振り返ってみて、一日の運動量が適切であるかどうか考え直す必要があると思う。





南宇和高校アンケート

今回の南宇和高校新聞では、生徒のみならずアンケートを行いました。質問内容は、

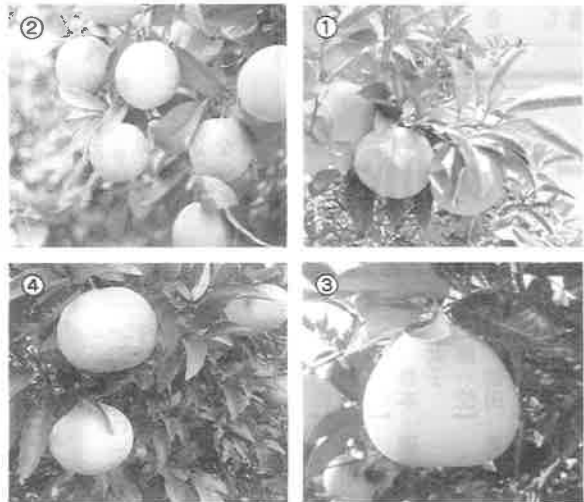
- ①学校にいて一番居心地がいい時間
- ②学校行事で一番思い出に残っていること
- ③今あなたの周りではやっているもの・こと
- ④卒業の季節ですが、今あなたが卒業したいもの・こと

今あなたの周りではやっているもの・こと
三年四組はセンター試験もあり、勉強が多かったことがわかりました。全体を通して一番多かったのが、「ゲーム」です。どの学年もゲームが一番多かったです。そして、若者に人気の「tiktok」や「インスタグラム」などのSNSがはやっています。また、「インフルエンザ」や「感染性胃腸炎」などの病気に関する言葉が多かったの、みなさんも気をつけて過ごしましょう。

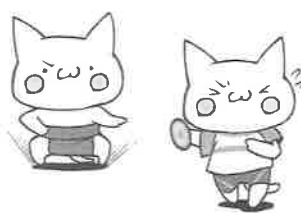
ことという声が多かったです。自分の生活習慣を見直して、授業中に眠たいと思ったりしないよう、早寝早起きの習慣をつけましょう。

南宇和高校クイズ!

問題 南宇和高校農業科が育てているみかんはどれでしょう? 正解は二つあります。

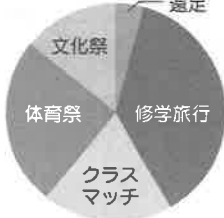


(真日) ①、(山形-口蜜盛) ② 刊樹王

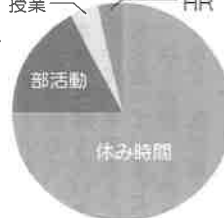


卒業の季節ですが、今あなたが卒業したいもの・こと
三年生は勉強や自分の嫌いなところ、はまっているものから抜けて出したい人が多かった。全体で多かったのは「子どもっぽいところを卒業したい」という回答でした。他に多かったのは一年生や二年生のどのクラスにも共通して、「睡眠」に関することです。遅い就寝、授業中眠たい

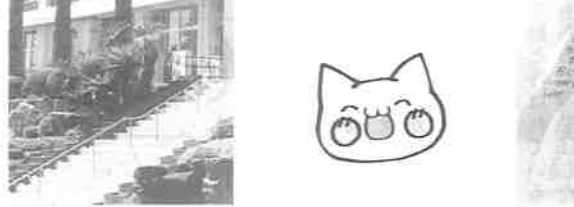
学校行事で一番思い出に残っていること



学校にいて一番居心地がいい時間



顧問の先生について
顧問の徳田先生は先生自身も明るく、周りの人を笑顔にしてくれます。先生はまじめな話の中にも笑いの要素も忘れず、話していて、新しく入った一年生も



今回ビジネス部の部長(山口まなみさん)にインタビューしました。

部員数を教えてください。
二年生五人と一年生十五人です。

普段の部活動での活動を教えてください。
私たちはまず、最初「MARKATYPER」というソフトを使ってひらがなの単語を打って指で打つことによって指がしっかり動くように練習しています。次に「ワープロ採点君」というソフトで一級の問題を五分間でどれだけ打てるかを練習しています。そのあと一級の問題を10分間で打っていく作業を三回やっています。

部活動をしていてやがいが感じることはないですか。
私は入部した頃のキーボードのキーの場所が全然分からなくて打つのにすごく時間がかかりました。ですが、何十回も練習して、単語や文章が早く打てるようになったときやりがいを感じました。

大会に向けて頑張っていることを教えてください。
一人一人が10分間の中でミスなくできるだけ早く打てるように集中して練習に取り組んでいます。

先生の明るい性格のおかげで、あまり緊張せず、部活動に取り組んでいます。

部活動での思い出や部活動をしていてよかったことを教えてください。
今年度の新人戦の団体部門で二位になったことです。二年生全員で大会のために努力してきたので、二位という結果が残せてよかったです。

最後に一言お願いします。
次の大会のために、毎日の練習を集中して取り組みたいと思います。ありがとうございました。

図書委員からのお知らせです。二学期も様々な新刊が入荷しました。「はたらく細胞」の舞台は、人間の体の中です。漫画の中では、体内や内臓は街のように描かれています。とてもわかりやすく、楽しく勉強することができそうです。生物の勉強にもおすすめです。

「スマホを落とすだけ」は、恋人がスマートフォンを落としたことをきっかけに事件に巻き込まれていく、ミステリー仕立ての作品です。

「凡人のための地域再生入門」は、札幌・盛岡・女川・山形・福井・甲府・熱海・勝川・城崎・小倉・長崎・熊本・鹿児島などの全国各地で「未経験者」400名超が実践してきた事業立ち上げ・拡大

このように南高図書館では今流行りの本だけでなく、地域振興に関する本がたくさんあります。地域に密着した取り組みを多く行う南高にとって、とてもいい本ばかりです。写真は、図書委員が制作した、本を紹介するポップです。ほかにもたくさん新刊やポップがあるので、ぜひ図書館に来てください。また、読まなくなった本を寄贈していただけると思います。

突撃! インタビュー

図書館から

